

倉光病院：入院生活のご案内

Kuramitsu Hospital:
Your Stay Guide



安心できる療養環境のために

倉光病院へようこそ。

当院では、すべての患者様が治療に専念し、心穏やかに過ごしいただけるよう、入院生活におけるいくつかのルールやお願いを設けております。

ご不便をおかけする点もあるかと存じますが、皆様の安全と早期回復をサポートするための大切なご案内です。

入院にあたり、ご不明な点やご不安なことがございましたら、いつでもお気軽にスタッフへお声がけください。

Section 1: 入院の準備 (持ち物)

快適な毎日のためにご用意いただくもの



日用品と衣類のご準備

快適な入院生活を送るため、以下の日用品をご準備ください。



■ 洗面・入浴用具

洗面器、シャンプー、ボディーソープ（または石鹸・石鹸箱）、歯ブラシ、歯磨き粉、プラスチックコップ2つ（お茶用・歯磨き用）、タオル類（バスタオル2枚、フェイスタオル5枚、ハンドタオル、ナイロンタオル）



■ 衣類・履物（3～4セット目安）

日常着（上下）、下着、靴下、寝着（パジャマ以外も可）、運動靴、スリッパ



■ その他の日用品

箱ティッシュ、爪切り、ひげそり（出来るだけ電動）、置時計か腕時計か、箸・箸箱、スプーン
※お箸の貸し出しはしておりません（売店で購入可能です）。

クリーニングをご利用の方へ

- ・ 日常着などは5セット以上ご用意ください。
- ・ 黒い靴下はお名前が読めないためご遠慮ください。
- ・ ウール60%以上の衣類は仕上がりに約3週間かかります。

持ち物の準備と記名のお願い

当院では、紛失防止のため、お持ち込みになるすべての物品にお名前の記入をお願いしております。
タオル、コップ、衣類、日用品の箱に至るまで、ご自身のものと分かるように油性ペン等で分かりやすくご記入ください。



持ち物は必ずお名前を記入しましょう。

職員がお預かりするもの

患者様の安全を守るため、日用品であってもケガや事故につながる恐れのある物品は、職員がお預かりし、必要に応じて管理・お渡しいたします。（安静期・詰所預かり）

■ 職員がお預かりする主な物品：

- T字カミソリ、爪切り、ドライヤー
- ライター
- 充電コード
- ひも靴
- ベルト
- パーカーの紐、ズボンの紐
- スマホ、ラジオ



持ち込み禁止品

院内の安全衛生を保つため、以下のものはお持ち込みいただけません。
危険と判断したものは、お預かりするか、ご家族にお持ち帰りいただく場合がございます。

1. 刃物類



2. 割れ物



3. 針金ハンガー



4. 冷蔵・冷凍食品



自動車・バイク・自転車でのご来院および駐車はできません。

Section 2: 貴重品と施設の利用

ロッカーの利用と自己管理について



貴重品の管理について



■ 貴重品の持ち込みは最小限に

お部屋には個別のロッカーがございますが、多額の現金や高価な貴金属などの貴重品は、なるべくお持ち込みにならないようお願いいたします。万が一紛失された場合、当院では責任を負いかねます。

■ ロッカーキーの取り扱いにご注意ください

ロッカーキーを紛失された場合、修理代として【2,700円】をご負担いただきます。鍵の管理には十分ご注意ください。

■ ご連絡先について

院内では公衆電話をご利用いただけます。ご家族や関係者の方の連絡先は、手帳などに控えてご持参いただくことをお勧めいたします。

Section 3: スマートフォン・ PCのご利用ルール

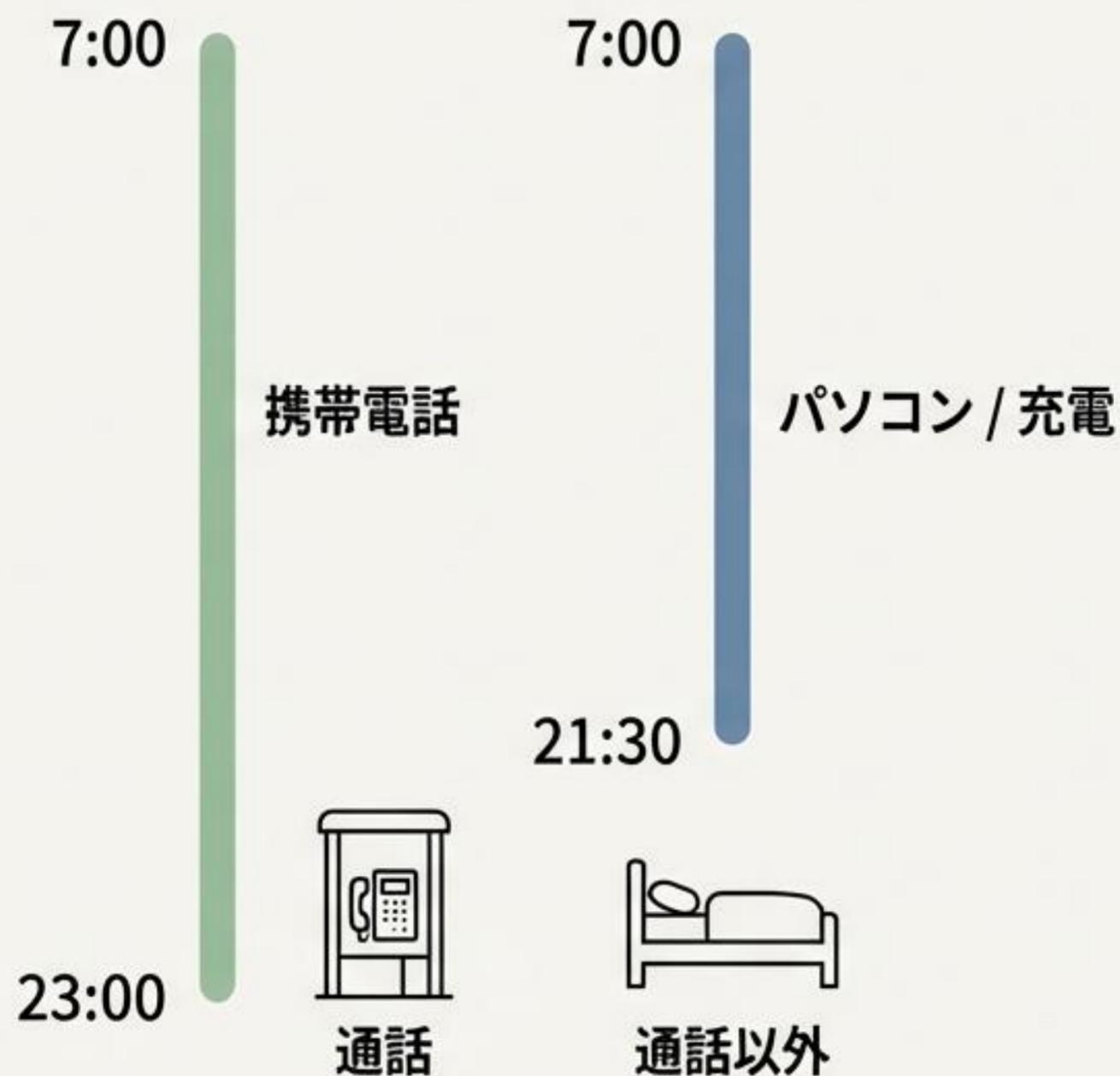
治療に専念し、皆様が心地よく
過ごすためのマナー



治療計画に基づいて、最長13日間、スマートフォン・パソコンの取り扱いができない場合がございます。
みなさまのご理解のほどよろしくお願いいたします。

基本的な使用ルール：時間と場所

スマートフォン等の所持・使用は「3病棟」のみの適用となり、主治医の許可が必要です（PICUは原則使用不可）。



■ ご利用可能時間

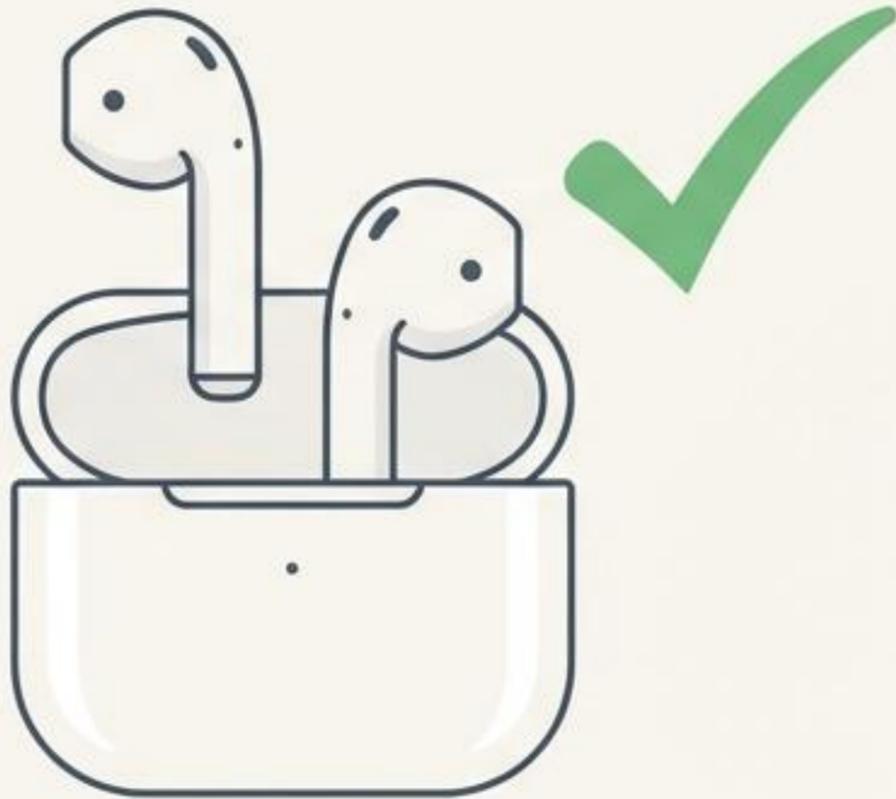
- ・携帯電話：7:00～23:00（※7～9月は6:00～）
- ・パソコン：21:30まで
- ・充電・コード貸出：7:00～21:30（スタッフルームでの充電は行いません）

■ ご利用場所

- ・通話：公衆電話ボックス内でのみ可能です。
- ・通話以外（メール、ネット等）：ご自身の自室でのみご使用ください。
- ・院外：歩きスマホ、大声での通話、喫煙所での使用は禁止です。

音とプライバシーの配慮

病院は多くの方が共同生活を送る場です。プライバシーの保護と静かな環境作りにご協力ください。



■ イヤホンの着用は必須です

スマートフォンやパソコンを使用する際は、音がおの方に聞こえないよう【必ずイヤホンを使用】し、マナーモードに設定してください。



■ 撮影・録音・SNSは厳禁です

院内での録音、風景や様子、他の方の撮影は個人情報保護のため【一切禁止】です。また、SNSへの投稿は絶対に行わないでください。

治療に専念いただくために

デジタル機器の利用は必要最低限にとどめ、治療プログラムに集中できる環境を整えましょう。

- プログラム中の持ち込み禁止：ARP（アルコールリハビリテーションプログラム）およびOT（作業療法）活動中は、携帯電話を持ち込まないでください（事前に部屋に置くかロッカーへ）。
- 依存性の高いアプリの制限：ゲームや動画など、依存を引き起こす可能性のあるアプリの使用はお控えください。
- 主治医の判断による制限：携帯電話の使用により病状が悪化したと判断された場合は、使用の中止やお預かりをすることがあります。
- ギャンブル等の禁止：ギャンブル使用や金銭のやり取りが発覚した場合は、即時使用中止・お預かりとなります。



マナーとトラブル防止

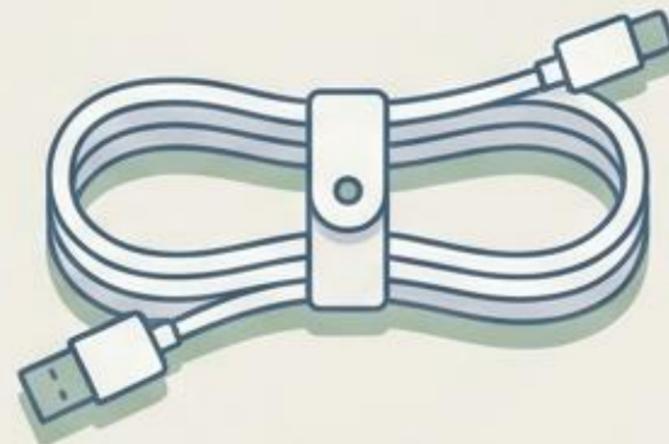
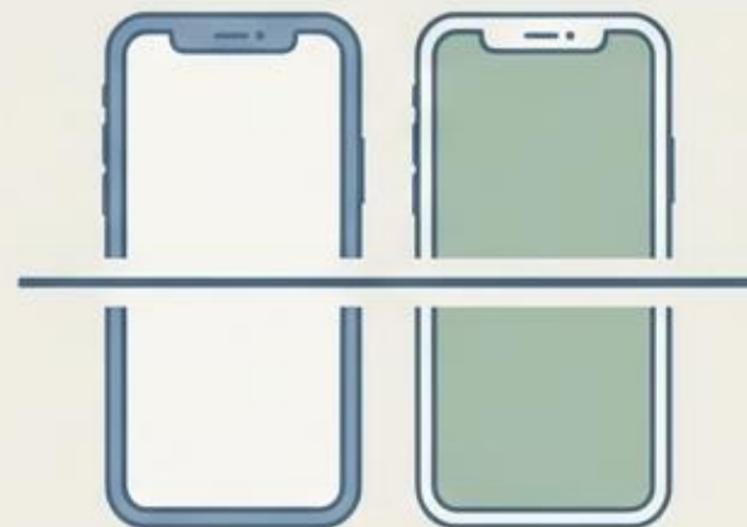
患者様同士のトラブルを防ぐため、以下のルールを必ずお守りください。
当院は、患者様同士のトラブルや機器の故障に関して関与いたしません。

■ 貸し借り・連絡先の交換禁止

- 携帯電話やパソコンを他の患者様へ貸したり、画面を見せたりしないでください。
- 患者様同士で、電話番号、メールアドレス、LINEなどの連絡先を聞いたり、教え合うことは【固く禁じます】。

■ 安全な利用のために

- 転倒防止のため、コード類は常に整理してください（掃除やシーツ交換の妨げになります）。
- ネットショッピングの配送先を当院に指定しないでください。
- データや画像の印刷対応は行っておりません。パソコンの持ち込みはご自身の責任で行ってください（当院ではお預かりいたしません）。



最後に

たくさんのルールやお願いをお伝えいたしました
が、これらはすべて、皆様が安心して治療に専念
し、一日も早く回復されるための大切な土台とな
ります。

ご入院の準備や生活のルールについて、少しでも
分からないことや不安を感じる点がございましたら、
いつでもお気軽に私たち職員にお声がけくだ
さい。

皆様の回復に向けた歩みを、スタッフ一同、全力
でサポートさせていただきます。

